## 老人と子どもの健全育成活動 ~ふれあい施設の運営を通して~

宮 島 嘉 道<sup>1)</sup>, 佐々木 キョ子<sup>1)</sup>, 田 ロ カ チ<sup>2)</sup> 斉 藤 春 直<sup>3)</sup>

要約: 平成2年4月に開設された、秋田県南部老人福祉総合エリア (エリア) のふれあい施設 ( ふれあいセンター) を通して、高齢者と子どもの世代間交流のあり方を考察し、目標とすべき事項の確認を行った。

見出し語:エリア、ふれあいセンター、世代間交流

研究方法: 平成元年度に設立した「高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健策定に関する研究」協議会を活用して、秋田県南部老人福祉総合エリア(以下エリアという)の世代間交流を目的とした施設の一つである子どもと老人のふれあいセンター(以下ふれあいセンターという)の運営、利用状况等を通して世代間交流の状況を調査した。なお、協議会の構成は平鹿郡大森町、エリア、大森町内の各保育所、平鹿福祉事務所、横手保健所の職員等である。大森町はエリアの立地する町である。

結果:ふれあいセンターの利用状況、ふれあいセンター主催の行事等は表1,2に示す通り

- 1)秋田県横手保健所
- 2)秋田県平鹿福祉事務所
- 3)子どもと老人のふれあいセンター

であった。

考察:表2に示したように利用は活発にされており、10月の利用者数は4,475人とピークを示している。その後11月、12月、1月と利用の落ち込みがみられるが、これは季節的要因によるものと思われる。大森町は山間部に位置し、秋田県内でも降積雪量の多い地域であり、他分野でも冬季間は活動中止を余儀なくされる例が多く、ふれあいセンター利用もその例にもれないものと思われる。

表1に示すように、ふれあいセンターでは様々な行事を企画して、子どもと高齢者を中心と する大人が一緒になて参加する形で実施してい る。このような行事を実施することにより、前 年度報告書で指摘した高齢者の消極的な姿勢も 多少なりとも解消していくものと期待される。 また、ふれあいセンターでは、エリア内の他の 各施設と連携を取りながら、子どもと高齢者の 活動を通して、相互のふれあい(世代間交流) を深めていくよう目標をたて、それに沿った計 画を組んでいる。

ふれあいセンターで行事を企画し、ボランティアとして講師等を務める人を募ったところ、 既に高齢者も含め、何人かの申し出があったと いうことである。この点からも、ふれあいセン ターの活動が地域に定着してきたことがみてと れる。

その他、ふれあいセンターの目標として、職員との対話の中で挨拶や物の借り方、返し方、整理の仕方等を身につけさせるよう指導をし、大人は、子どもに目を向け、遊び方を教えると同時に面白さを感じさせ物の大切さを理解させるという目標のもと活動を行っている。

今後、ふれあいセンターの活動をより良いものとしていくため、備品の整備(現在は幼児向けの物が多く、小学生程度向けの用具が少ない)、ボランティアとして多方面から多人数の人が協力出来る体制に整備すること、エリアの他の施設と更に連携を深めることが考えられる。

更には、健康な子どものみならず、障害を持った子どもにも参加してもらい、それらの人々とも心の交流を図っていく必要もあると思われ、 今後への課題となろう。

文献:厚生省心身障害研究

平成元年度研究報告書 p178~p180

表1

## 主な行事

		C-14 11
1	月	
5	月	花の教室(父母、老人)
6	月	<b>ふれあい教室 (鹿島、ちまき、木笛作り)</b>
7	月	夏休み親子工作教室 (七夕)
8	月	ビリヤード大会・夏休み親子工作教室・灯籠作り
9	月	収穫まつり
10	月	健康雑学・社交ダンス・講演会・お茶会
11	月	人形劇観劇・和紙人形・版画作り・児童会館公開研究会
1 2	月	版画作り教室・凧作り教室
1	月	凧作り教室・新春将棋大会
*	月	
3	月	

表2 平成2年度 子どもと老人のふれあいセンター利用状況

項目	П	ı b	]	町 外			合 計
月	大人	子供	計	大 人	子供	計	<u>a</u> n
4 月	489	973	1,462	269	345	614	2,076
5 月	448	978	1,426	784	638	1,422	2,848
6 月	369	735	1,104	2,322	404	2,726	3,830
7 月	397	952	1,349	2,328	385	2,713	4,062
8 月	482	1.015	1,497	1,914	694	2,608	4,105
9 月	420	827	1,247	2,273	683	2,956	(視察1,948) 4,203
10月	586	815	1,401	2,407	667	3,074	(視察2,125) 4,475
11月	482	967	1,449	1,861	571	2,432	(視察1,434) 3,881
12月	350	849	1,199	510	289	799	(視察 281) 1,998
1 月	333	748	1,081	387	402	789	(視察 134) 1,870
2 月							
3 月							
合 計	4,356	8,859	13,215	15,055	5,078	20,133	33,348
1日平均	. 17	35	52	59	20	79	131

注)町内は大森町在住の利用者であり、町外はそれ以外のものである。 また、子供は主に中学生以下の利用者をいう。

## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

要約:平成2年4月に開設された、秋田県南部老人福祉総合エリア(エリア)のふれあい施設 (ふれあいセンター)を通して、高齢者と子どもの世代間交流のあり方を考察し、目標とすべき事項の確認を行った。